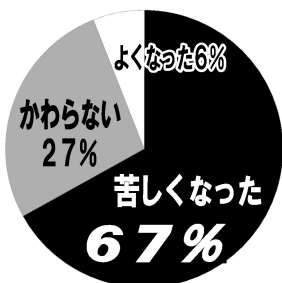


みなさんの願いを叶えます

町民アンケートへのご協力ありがとうございます

暮らし向きは？



宮代町に特に望むこと

第1位	医療・介護	47%
第2位	地域の振興	32%
第3位	税負担の軽減	29%
第4位	生活環境整備	27%
第5位	子育て支援	26%

※複数回答

- 総合病院や小児科がほしい。町内にはないので遠くまで行っている（30歳代女性）
- 車に乗れるうちはよいが、将来は買物難民になってしまふ。この地に住む魅力を感じない（70歳代女性）

昨年11月から12月にかけて実施した日本共産党宮代町委員会の町民アンケートには、「医療・介護の充実」や「地域の活性化」を望む声が多数寄せられました。

日本共産党は、みなさんの願いにしっかりと応え、実現のために全力をつくします。

④

子どもにやさしい宮代町を

- 小中学校の全教室にエアコンの設置を
- 子ども広場と児童館の整備を
- 子どもの医療費は18歳まで無料に
- 町外でも「窓口払いなし」に
- 高すぎる保育料は引き下げを

③

高すぎる国民健康保険税 介護保険料を引き下げます

- 国保税は1世帯1万円の引き下げを
- 介護保険料・利用料の負担軽減を

②

歩道や信号機の増設、道路の 拡幅や改良をすすめます

①

いつまでも安心して くらせる町をつくります

- 総合病院、スーパーマーケットの誘致を
- 「ふれ愛センター」は復活を

財源は あります

町民のために使える
貯金は10億円以上

毎年の黒字は2～4億円以上。自由に使える貯金（財政調整基金）は、15年3月末で10億5千8百万円もあります。負担増とサービスカットでため込んだお金は、町民のために使うべきです。



宮代町議会議員

丸藤 えいいち
がんだう栄一

プロフィール

■北海道富良野市出身
64歳 ■日本工業大学卒業 ■1980年、町議会議員に初当選（現在9期目） ■町議会議長などを歴任

新宮代

2016年1月 NO. 436 日本共産党宮代町委員会の政策を紹介します

発行／日本共産党宮代町委員会 TEL 35-0474 FAX 31-0145